

JA新すなガわ

謹んで新春のご挨拶を

申し上げます

地域農業の発展とJA協同活動に組合員皆様の
ご協力をお願い申し上げ、新春のご挨拶と致します。

新砂川農業協同組合

代表理事組合長 林 誠

専務理事 渡部 三

常務理事 笹島 博貴

理事 岡本 広志

理事 尾崎 正広

理事 樋口 学

理事 後藤 作

理事 小野 民夫

理事 高田 裕幸

理事 岡田 圭司

代表 前谷 拓

代表 大澤 耕一

常勤監事(員外監事) 渡邊 芳夫

監事 三谷 將

外職員一同

年頭にあたり

新年のご挨拶

新砂川農業協同組合 代表理事組合長

林 誠



令和七年の新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員並びにご家族の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より農協事業運営に対し深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和六年一月一日午後石川県能登地方を震源とする最大震度七の大規模な地震が発生し、九月には豪雨により多くの方が犠牲になりました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。

ライナ軍が戦闘を続けています。大勢の市民が国外へ避難している状況であります。広いロシアやウクライナはエネルギー資源や穀物などの重要な役割を果たしており戦争によって世界のエネルギー市場や穀物価格に影響が及んでいます。農産物については、小麦やトウモロコシ等供給不足が続いている状況であります。また、化学肥料原料の国際価格や輸送費の影響を大きく受けており中国による輸出検査の厳格化が影響しており、輸入が停滞したこともあり、代替国から調達することもありました。

さて昨年も、空知管内では、春先の気温が高く融雪が進み春作業も順調に平年並みの播種や移植作業が出来たと思います。令和六年産の農産物は、五月下旬頃低温が続き心配されましたが六月から気温も上がり順調に生育されました。七月から八月にかけては降水量も少なく干ばつ気味でありました。昨年と同様に暑い日もありましたが、朝晩の寒暖差もあり生育も平年並みかやや早く進んでいきました。基幹作物の米については空知管内の作況指数一〇三の「やや良」となりました。出穂期以降高温でありましたが登熟も順調に進み、主食用米・酒米・飼料用米を含め昨年より一万一千俵多い一〇万六千俵余りの集荷となりました。ゆめぴりかの集荷は、昨年より五千俵多い五万一千俵余りありました。その中でタンパク六・五%以下が一四%の七千俵ありました。

常気象の中、生産者の皆様には大変なご苦労があったかと思ひます。改めて、皆様の力強い生産活動に心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年は第三一回JA北海道大会が開催され、力強い農業、豊かな魅力ある地域社会の達成に向けて決議され、三項の基本目標が採択されました。食料安全保障の強化や農業予算の確保、環境に対応した持続可能な農業、人口減少の中での農業基盤の確立等安心して農業が出来るよう所得増大・農業生産の拡大も大事であります。一昨年は猛暑による収穫量の減少と品質低下により流通が減少し生産コストの上昇も続き米の価格が上昇しました。今後の国産農畜産物の収益向上や安定生産に向けた確かな情報収集に基づく生産計画が必要になります。当組合としまして、それぞれの事業活動を通じ、組合員の皆様と向き合いながら、なくてはならない存在として、役員一丸となり、農業の振興、地域の活性化に貢献し全力で取り組んで参りますので、今後とも組合員皆様のご理解と

お力添えを賜ります様よろしくお願い申し上げます。二〇二五年は六〇年に一度巡ってくる「乙巳(きのと・み)」の年であります。新しいものが生まれ、成長していく年と言われています。「変化と改革」「成長と発展」「チャンス」の年となります様に、情勢が変化し明るく前向きな年になることを願うばかりです。

結びになりますが、この一年皆様の益々のご健勝とご多幸を、お祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

新砂川農業協同組合 専務理事

渡部 延三



組合員の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和七年の新年をご健勝でお迎えられたものと心よりお祝い申し上げます。

旧年中は農協事業に対し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。本年も変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、元旦早々、能登半島において巨大地震が発生、復旧もままならない中、九月には豪雨災害にも見舞われ、被災者の皆様方の心中お察しいたします。一日も早い復興を願うばかりです。また、北海道を除く日本各地において線状降水帯が発生し、豪雨による河川の氾濫など多くの農地や関連施設に被害が発生、果実などは高温によるやけど被害も出ています。日本平均気温が百年前と比べ1.4℃も上昇し

ていることから、今後も異常的な気象の常態化が予想されます。

世界情勢的には、未だウクライナに対してのロシアによる進攻、イスラエル・パレスチナ紛争と混沌とした情勢の中、アメリカ合衆国大統領にトランプ氏が就任、世界的な貿易摩擦や農産物の輸入拡大要請が懸念され、その動向に對して注視しなければなりません。

新すながわ農協管内では大きな気象災害も無く、作柄は良好でありました。水稲作況指数は一昨年と同じ一〇三であるものの、一昨年の不作を取り返し、令和四年と同等の質・量の他、米不足報道などもあり、高単価での取引と良い出来秋を向かえました。またトマト・ミニトマト・キュウリの青果物三品は七億円を超え、キュウリについては初の二億円超えを達成することができました。玉葱では極早生、早生はL・大・L中心の作型、中生はやや小ぶりと平年並みの結果となりました。国内の農業政策において、昨年『食料・農業・農村基本法』

が四半世紀ぶりに改正され、第二十三条に食料の価格形成が新設されました。今後協議会において、合理的な価格形成に向けたシステムの構築が検討されます。資機材・燃油・労働単価などの経費が増大しており、営農に係る費用が考慮され、持続可能な安心して農業生産を行える制度になることを願うばかりです。

今後、農協としてIT化・スマート農業・環境負荷低減など組合員のサポート体制づくりを推進いたします。

結びになりますが、令和七年は乙巳『きのとみ』の年、草木が横へと広がることを意味し、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年と考えられます。日本農業並びに組合員、役職員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年の挨拶いたします。



令和七年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会会長

樽井 功



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が、一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向けて、日頃より多大なご尽力をされていることに對しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まり

が農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の根本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間を農業構造転換集対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

J Aグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。

また、昨年は第三十一回J A北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」

「J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・J Aへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・J A・連合会が一丸となつて、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、J Aの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆様には、J Aグループ北海道統一の情報発信のフレイズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・J Aに対する理解を深めていただき、J Aグループが提唱する「国消国産」の認知を広めてまいります。

結びになります。本年は巳年です。巳(へび)は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があるとされ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だといわれています。

この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首

となること、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます、年

新年のご挨拶

砂川市農民協議会 委員長

壽松木

裕



令和七年の新春を迎えて謹んでご挨拶申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いでご健勝にて新年を迎えられたところとお慶び申し上げます。

また、日頃より農民協議会の活動に深いご理解とご協力を心よりお礼申し上げます。

昨年は積雪も平年並みで順調に融雪が進み水稲・玉葱・施設園芸すべてにおいて良い時期に播種、定植も終わり春に良いスタートが出来ました。

四月の高温と少雨により、ほ場の乾燥化が進み、畑作玉葱、水稲、施設園芸とほ場の耕起作業も順調に進み特に水稲では低タンパク米生産が期待される状況で、本田を耕起する事が出来ました。

前半、田植え後強風で植え痛みや五月下旬の低温・寡照

頭のご挨拶といたします。

により活着が遅れましたが六月中旬以降高温傾向が続く七月に入ると好天に恵まれて生育量は平年を上回りました。

また八月、日中は高温で推移しましたが、夜温が一昨年前よりさほど高く経過しなかったのが収量増に繋がったように思います。収穫直前、曇雨

天気が多かったため、収穫作業は倒伏、ほ場が柔らかくて収穫機械が思うように動きず

らかつたりと苦労もありましたが無事収穫も終わり、個人差はありますが、ほぼすべての野菜・作物の出来が良く玉

ねぎは収量が多く大玉傾向で、施設園芸は製品単価、収量もまずまずで悪くない年でした。その中でもキュウリでは、過去一番の売上高だったと聞いております。水稲も天候に恵

まれ収量も豊作基調で米の出来は高品質でしたがゆめびり

ます。

米価の方は、夏場にお店の棚からお米がなくなり、令和の米騒動といわれ米価が今世紀最大となり、本場にびつくりする価格で、一俵当たり二万円を超える価格になりました。資材、肥料、燃油の高騰

一昨年前の不作のあおりで生産者にとっては、厳しい年ではありましたが、二〇二四年は米農家にとって忘れられない最高の年となりました。

一方、国内に目を向けると岸田内閣から石破内閣に変わ

り衆議院解散選挙が行われ国民民主党の代表が盛んに政策提言しており、一〇三万円の壁撤廃・ガソリン税撤廃・消費税引き下げと農業分野では、所得補償の提言をしているように

海外では、以前からロシアのウクライナ進行で戦争になつておりこれ以上双方過激にならないよう早い終結を心より願うばかりです。またアメリカ次期大統領選挙では二〇二五年一月よりバイデン氏からトランプ氏に変わる事がすでに決まっておりますが

本年より、アメリカの動向で経済面・農業分野にどう影響あるか、円高になるか円安になるか、不安も有りますが興味深いところです。

集して運動を進めてまいります。盟友皆様のご理解とご協力よろしく願います。

最後に、本年も皆様にとりましてご健康とご多幸で活躍され、豊穡の秋を迎えられまして新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

奈井江町農民協議会 委員長

大西 曉 陽



令和七年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

盟友の皆様におかれましては、ご家族揃って希望に満ち溢れた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当協議会の活動に對しまして深いご理解とご協力を頂き、心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、輝かしい二〇二四年の新春を迎えた日本でしたが元旦から甚大となった能登半島地震、さらに衝撃的な航空事故と新年早々波乱の幕開けとなりました。夏には「令和の米騒動」とも呼ばれた米不足が注目を集め、お店の棚から次々とお米が姿を消しました。インバウンドの回復もあり、お米はコロナ禍の需給緩和から一遍して逼迫する状況にあり、ホクレン概算金も前年当初額から大幅に引き上がりました。

しかし、未だに終息の兆しが見えない国際紛争は、我々農業にも多大な影響を与え続けており、燃油や肥料・飼料・生産資材等の物価高騰は農業経営に大きな影響を及ぼしています。

その様な状況の中、四年に一度のパリオリンピックが開催され、トップアスリート達から沢山の勇氣と感動をもたらした明るい話題もありました。十月には第五十回衆議院議員総選挙が行われ、盟友の皆様方の多大なるご支援を頂き、推薦候補者の目標を達成することが出来、誠にありがとうございます。

また、基幹作物である水稻の実績においては、春先以降の天候は順調に推移しましたが、登熟期後半は近年の高温傾向もあり、収穫作業は平年より七日も早まりました。収穫作業後半には白未熟粒などが予想に反して多く、製品歩留まりが低下しましたが、穀数・比重が多かったため、集荷製品率は平年以上となりました。当JAにおいて、主軸の「ゆめぴりか」は低タンパク率四九・三%、基準品率九

一・七%となり、北空知地域作況指数一〇三の「やや良」と前年に続いての結果となりました。

一方、農政では昨年「食料・農業・農村基本法」が改正されました。昨今では、世界的な食糧情勢の変化に伴う食糧安全保障の強化や、再生産可能な所得補償制度の構築と国民への理解醸成、水田活用予算等の十分な確保・制度改善、農産物の需給・価格安定対策など我々農業をとりまく問題は山積しています。

奈井江町農民協議会としま

新年のご挨拶

新砂川農協青年部 部長



菅原 大 輔

しては、近年の情勢を考慮しつつ重点課題を整理し、生産現場の声をJAなど農業関係団体・上部組織とともに中央へ訴えていく運動を一丸となつて行つて参ります。盟友皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

終わりとなりますが、本年が盟友の皆様・ご家族にとつて健康で良き一年になりますようお祈り申し上げますとともに、豊穣の出来秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

食育活動では砂川中央小学校と奈井江小学校でポップコーンの播種から収穫、そして試食をしてもらいました。また奈井江町こども園には野菜クイズと米ドン打ちの見学と試食を体験してもらい子供たちの笑顔とおいしいという感想をもらい食に対する興味を持ってもらえたと思います。

秋の研修旅行では、株式会社明光に行き新しくなった培土施設の見学をさせて頂きました。その後札幌防災センターに行き災害に対する知識、対策を学びました。

ロシアによるウクライナ侵攻やパレスチナ問題は未だ収束が見えず、円安の影響が続く生産資材の高止まり、さらに二〇二四年問題と称される物流経費の値上がりで営農を苦しめています。我々青年部は活動を通して地域社会の活性化に取り組み新規就農者の確保や農業関係人口増加の為に一人一人が次世代の農業を牽引するリーダーであるという自覚を持ち、より一層団結して農業の魅力を発信し仲間づくりに取り組んでいきます。

にはご理解、ご協力をいただき心より御礼申し上げます。

昨年の青年部活動を振り返りますと、二月にA i A i駐車場にてスノーメッセージ、TEAMは飛躍を込めてJUMPを作成しました。八月には奈井江産業祭に参加し、米ドンポップコーンの販売を行い、盛況のうちに終えることができました。綱引き大会では前年度チャンピオンとして出場しましたが、惜しくも準優勝でしたので今年は王者奪還すべく頑張りたいです。

最後に参りますが、JA盟友各関係機関・組合員の皆様方には今後とも更なるご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとって幸多き一年となりますようご祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

新砂川農協女性部 部長

奥 山 一 枝



新年あけましておめでとう
ございます。

日頃より女性部活動に対し
まして、JAをはじめ各関係
機関の皆様の深いご理解とご
支援を賜り心より感謝申し上
げます。

昨年は皆新たな気持ちで元
旦を迎えたその日に能登半島
地震があり、日本中が震え上
がる事になってしまいました。
道路、水道、電気など生活圏
が壊され回復しないうちに、
記録的豪雨にも見舞われ、ど
んなにか心が折れたでしょう。
農業にもどれだけの影響があっ
たでしょうか。心が痛みます。
空知女性協でも、僅かですが
募金をさせていただきました。
このようにこの頃の気象は
突然の変化もあり、北海道も
夏が長くて何時までも暑さが
続いて作物の管理が難しくな
っています。

と同じ扱いとなったため、女
性部活動は活発になりまして、
新砂川地区では、六月と十月
に古紙回収、地域貢献活動で
は役員と連絡委員が雑巾を縫
い、タオル一本運動では全部
員からタオルを集めて社会福
祉協議会と小中学校に寄贈い
たしました。

また空知女性協では、総会
の後に横浜の女性協の役員の
方々と交流することができま
した。

部活におきまして、もぎ
たて市をはじめ加工グルー
プや手芸部、または若い人を集
めて、農村の味噌や豆腐作り
などを伝承したいとやよい会
も活動を始めています。

女性部自体の部員数は減っ
ていますが、フレッシュミ
ズの人数は少しずつ増えている
ので楽しみながら活動してい
ってほしいと思います。まだ
女性部としては、新年会やス
トレッチ体操など総会まで盛
り沢山です。

本年も昨年同様に皆様の努
力が実り、よい出来秋を迎え
る事が出来ますようにご祈念
申しあげまして新年の挨拶と
させていただきます。

令和7年度 営農計画書の提出について

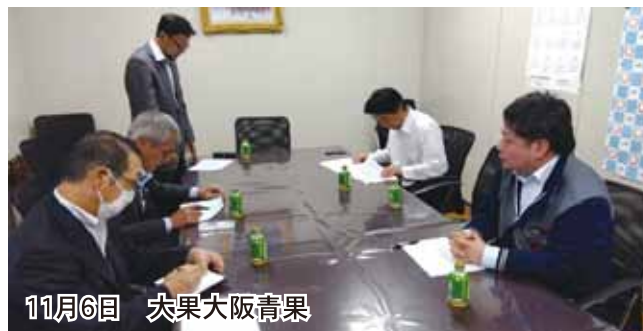
	砂川地区	奈井江地区
日 程	1月22日(水) 午前：富平・空知太・市街 午後：北光・花月	1月20日(月) 午前：瑞穂・白山 午後：大和・厳島
	1月23日(木) 午前：焼山・一の沢 午後：吉野・鶉・宮城の沢	1月21日(火) 午前：茶志内 午後：高島・宮村・市街
	1月24日(金) 午前：東豊沼 午後：西豊沼	1月22日(水) 午前：全地区
受付場所	■本所 営農資材センター	■奈井江支所 2階大会議室
受付時間	各会場 午前9:00～11:30、午後13:30～16:30まで	
必要なもの	受付には「クミカン取引をする印鑑」をご持参下さい。	
備 考	・本所では、営農計画書提出と合わせて 免税軽油の申請受付も行います。	

青果物共計三部会 各市場へ出荷終了挨拶

トマト、ミニトマト、キュウリの各生産団体長は令和6年10月下旬から11月初旬、令和6年度の出荷終了あいさつに取引先の各市場を訪問し、商品到達後の品質確認、6年度の販売状況や次年度に向けての販売戦略などについて意見交換を行いました。



10月29日 札幌みらい青果



11月6日 大果大阪青果



11月7日 名古屋 セントライ青果



11月8日 横浜丸中青果

青果物共計三部会 精算報告会議を開催

共計青果物のトマト・ミニトマト・キュウリの精算報告会議が令和6年11月28日、奈江支所で開かれました。

令和6年度は、定植は順調に進み5月は低温傾向ではありましたが6～8月は天候も回復し、昨年の猛暑日も減少したため全体的に生育状況も良く各品目で安定して出荷することが出来ました。全国的な出荷量の減少等により、各品目とも単価は上昇し共計三部会合計で7億円を突破いたしました。

各部長は「次年度は高温や害虫対策行い、栽培管理を徹底し取り組んでいきたい」と話しました。

共計青果物精算実績

(単位：千円)

	R6年	R5年	増減
トマト	174,060	179,546	▲5,486
ミニトマト	348,348	297,626	50,722
キュウリ	216,685	155,255	61,430



精算報告会議で挨拶をする各生産部会長（左から）

菊地 匡 砂川トマト生産組合長、棚田 誠 砂川ミニトマト部会長、佐藤 彰純 砂川キュウリ部会長

ゆめぴりか生産協議会・特別栽培米生産組合 (道外産地視察・こだわり米穀店訪問)



11/20 稲華会との産地交流の様子（青森県田舎館村）

ゆめぴりか生産協議会と特別栽培米生産組合は合同で11月20日より3日間、産地視察と米穀店訪問をして参りました。

道外産地視察では、青森県田舎館村の生産者団体**稲華会(とうげかい)**と産地交流を行いました。この団体では全量特別栽培米にて生産しており、取り組み、ブランド化、販路・販売先等について詳しく情報交換させていただきました。

その後、関東圏の神奈川県へ移動し、こだわりの米穀店5店舗訪問しました。どの店舗も JA新すながわ米は好評との事で、食味・品質安定など安心できるお米を継続して届けていかなければと改めて感じました。



11/20 稲華会と記念撮影（青森県田舎館村）



11/21 関屋精米店（神奈川県）



11/21 古谷米商（神奈川県）



11/21 中丸屋商店（神奈川県）



11/21 土屋米穀（神奈川県）



11/22 ちんや商店（神奈川県）

玉葱振興会創立60周年記念研修

砂川市玉葱振興会は11月13日から15日まで、創立60周年記念研修で東京・群馬を視察しました。

13日は、東京にて浅草の浅草寺・仲見世商店街の散策を行いました。約250年に渡る参道には数多くの飲食店やお土産屋さんが並んでおり、観光客も多く活気に溢れておりました。浅草寺は、本堂や五重塔は壮観で静寂な雰囲気もあり心を落ち着かせてくれました。その後夜には屋形船に乗り、東京湾から見るライトアップされたスカイツリーや建物などの夜景を眺めながら料理や飲み物を堪能して、非日常的な雰囲気を味わうことが出来ました。

14日は群馬県へ移動し、JA北群渋川の農産物直売所を視察しました。直売所内には地元の名産であるこんにゃく芋をはじめ、伝統野菜のシャクシ菜・渋川産の玉葱などの新鮮野菜が豊富に陳列されておりました。また別のコーナーでは、渋川産の野菜を使用した加工品コーナーもあり、はちみつジャム・こんにゃくなどが陳列されており、野菜を無駄にしない工夫がされておりました。その後は日本三大名泉である草津温泉へ移動し、温泉街の中心にある湯畑や湯もみと踊りショーを見学し、この日は温泉にも浸かり心も体もリフレッシュしました。

15日は埼玉県にある川越一番街を散策しました。商店街は、江戸時代の風情が残る蔵造りの建物が並び、歴史情緒を感じられました。

今回の創立60周年記念研修では、農業教育基金を運用させていただき感謝申し上げます。



JA北群渋川農産物直売所を視察(群馬県)



草津温泉の湯畑にて記念撮影(群馬県)



川越一番街を散策(埼玉県)

玉葱販売委員会 道外市場視察

玉葱販売委員会は11月28日から3日間、セントライ青果(株)・東一宇都宮青果(株)・横浜丸中青果へ道外市場視察を行いました。

視察したどの市場でも、今年は全国的に猛暑の影響を受け野菜・果物全般に出荷量が減少している。当初順調と思われた玉葱については11月に入り収量・取扱量ともに下方修正となり、11月中旬から相場は上がった。現在、品質に問題なく年末に向け産地にお金を返せるよう努力していくので引き続き安定供給をお願いしたいと話されておりました。

JA事務局の小野調査役は、「相場のピークを見極めて、年末に向けて選果ペースを上げていきたい。年明けについては、販売情勢や品質等、販売委員会を通して検討し、4月まで各市場へ出荷をしていきたい」と話しました。



11/28 セントライ青果にて(名古屋)

カエル倶楽部が反省会を開催

高度クリーン米生産グループ「カエル倶楽部」は令和6年11月15日、奈井江支所で本年度の反省会を開き、会員14名と普及センター・J A職員等20名が参加しました。

反省会前には恒例の「ゆめぴりか」の食べ比べを実施。J Aの渡部専務も加わり、食味が一番良いお米を決めました。会員が生産したお米を3つのグループに分けて名前を伏せて試食し、それぞれで一番良いお米を多数決で決め、選ばれたお米を決勝ラウンドで再度試食して選ばれたのは奈井江町茶志内地区の栗山裕輝氏が選ばれ優勝し千徳信行代表から金一封を受け取りました。

反省会では、普及センターによる本年度の作柄の経過と考察についての説明を受け、その後会員達による今後についての活発な意見交換が行われました。



持ち寄ったお米の食べ比べをする会員



優勝となった栗山裕輝さん⑥と千徳信行代表

学校給食にゆめぴりかを寄贈

J A新すながわゆめぴりか生産協議会（熊谷智克会長）は令和6年11月11日、奈井江町役場と砂川市学校給食センターを訪れ、令和6年産「特別栽培米ゆめぴりか」の新米を合計280㌔寄贈しました。

今回提供されたお米は同月15日、砂川市と奈井江町を含む1市3町の小中学生の給食と奈井江町認定こども園や保育所でおにぎりとして提供されました。



砂川市学校給食センターにて



奈井江町役場にて

女性部「もぎたて市」研修旅行

女性部「もぎたて市」はAコープA i A iでの販売もひと段落し、令和6年11月21日から2日間、札幌・小樽方面へ研修旅行に行きました。もぎたて市会員11名が参加しました。

1日目は、当別町にある「ロイズタウン工場」へ行きチョコレートの原料のカカオについてや製造過程など工場内を見学しました。その後、石狩市にあるJAさっぽろ地物市場「とれのさと」へ移動し、秋の地物野菜が沢山陳列されており会員の皆さんも手に取って商品を確認しておりました。

2日目は、小樽三角市場を見学した後、小樽市内を自由行動とし会員の皆さんはそれぞれに目的地へと向かいました。

今回の研修旅行は、2日間とも天候に恵まれとても良い旅行となりました。



ロイズタウン工場前にて記念撮影(当別町)

女性部親睦旅行

JA女性部は令和6年11月6日から2日間札幌方面へ親睦旅行に行き、女性部からは21名が参加しました。

1日目の視察先は北広島のエスコンフィールド内にある【KUBOTA AGURIFRONT】の施設内を見学し最先端の作物栽培など未来の農業について学びました。その後、宿である定山溪へ移動し農作業期間はできなかった日頃の疲れを温泉にて癒しました。

2日目の札幌方面は前日からの降雪で足首ぐらいまで積もった雪の中二条市場へ行き、新札幌のホテルエミシアの最上階(31階)でランチをした後、リニューアルした【青少年科学館】を探索しプラネタリウムも鑑賞しました。リニューアルした科学館は小さいお子さんから、大人まで楽しめる空間でした。



青年部研修旅行



札幌市民防災センターにて

JA青年部は令和6年11月6日から2日間、札幌・千歳方面へ研修旅行に行き、部員20名と事務局2名が参加しました。

初日の研修は、榊明光(江別市)の工場へ行き園芸土・水稻育苗土が300~400度にて高温消毒されている迫力ある様子を見学しました。その後、札幌市民防災センターへ移動し火災・暴風・地震などの4つの災害を体験しました。暴風では秒速30メートルの風を体験。地震では震度7の揺れを体験。どの体験でもすごく恐怖を感じました。

2日目は、千歳にあるキリンビール工場へ行き、ビールができる工程の動画や工場内での製品作業を直接見学してきました。

年金友の会 秋の親睦旅行 開催

新すながわ農協年金友の会は令和6年10月23日から2日間、登別方面へ1泊2日の親睦旅行に行き、43名が参加しました。

初日は、苫小牧の三星本店にてお買物、その後登別伊達時代村では焼肉の昼食を食べ「忍者かすみ屋敷」などの演劇を鑑賞いたしました。この日はあいにくの雨模様が終日続き移動なども大変でした。今回の宿は「登別グランドホテル」に泊まり温泉・バイキングレストランがリニューアルしたこともあり宴会は行わず、仲間同士での温泉や夕食バイキングを堪能していただきました。

2日目は、わかさいも本舗でお買物、また虎杖浜の「たらこ瓶詰体験」を全員が行うなど買物や体験を楽しんでいただいた後、無事に帰路につきました。今回は天候には恵まれませんでしたがい思い出深い旅行となりました。



雨模様だった登別伊達時代村



買物を楽しむ参加者たち(わかさいも本舗)

令和 6 年産米入庫実績報告

令和 6 年産米の入庫実績は106,847.5俵(前年対比11,286俵増111.8%)となりました。
全品種の低タンパク米率は32.8%、ゆめぴりかの基準品率は91.7%、低タンパク米率49.3%です。

(令和6年11月11日付)

		きら5397	ななつぼし						ゆめぴりか							
		一般	一般	高度CL	特裁	2等	合計	タンパク比率	一般	節減	高度	特裁	無農薬 無化学	2等	合計	タンパク比率
一般米	低タンパク		6,590.5	394.0	717.0		7,701.5	29.4%						0.0	0.0	
	一般	15,156.0	15,132.0		1,589.0		16,721.0	63.8%								
	区分8						0.0	0.0%								
	区分9	312.5	1,804.0				1,804.0	6.9%								
	第1区分SS					0.0	0.0				1,670.5	5,555.5	0.0		7,226.0	14.0%
	第1区分S								8,514.5	132.0	1,857.0	7,687.0	0.0		18,190.5	35.3%
	第1区分								12,864.5	528.5	634.5	7,751.0	44.5		21,823.0	42.3%
	第2区分								3,996.0						3,996.0	7.8%
	第3区分								299.5						299.5	0.6%
	2等以下	0.0	0.0						0.0						0.0	
合計		15,468.5	23,526.5	394.0	2,306.0	0.0	26,226.5		25,674.5	660.5	4,162.0	20,993.5	44.5	0.0	51,535.0	
(うち超過米)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
(うち加工用米)		0.0	0.0	0.0			0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
令和5年産実績		14,989.5	22,579.5	424.5	2,241.5	6.0	25,251.5		31,598.0	501.5	2,642.5	11,384.5	35.5	13.5	46,175.5	

		きたくりん			そらきりり	ふつくりんこ			えみまる	うるち米 合計	酒造好適米		飼料用米(※)		合計
		一般	2等	合計	一般	基準品	2等	合計	一般		きたしずく	彗星	飼料用玄米	SGS	
一般米	低タンパク		10.0	10.0	5,885.0	147.5	0.0	147.5		7,859.0	0.0	0.0			7,859.0
	一般				0.0				2,226.5	34,103.5	125.0	455.5			34,684.0
	区分8									0.0	0.0	0.0			0.0
	区分9									2,116.5	0.0	0.0			2,116.5
	第1区分SS									7,226.0					7,226.0
	第1区分S									18,190.5					18,190.5
	第1区分									21,823.0					21,823.0
	第2区分									3,996.0					3,996.0
	第3区分									299.5					299.5
	2等以下				0.0				0.0		0.0	0.0	2,325.0	2,443.0	4,768.0
合計		0.0	10.0	10.0	5,885.0	147.5	0.0	147.5	2,226.5	101,499.0	125.0	455.5	2,325.0	2,443.0	106,847.5
(うち超過米)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(うち加工用米)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
令和5年産実績		0.0	8.0	8.0	120.0	115.5	52.0	167.5	1,386.5	88,098.5	144.0	397.5	5,105.5	1,820.0	95,561.5

※) 飼料用米、SGSは玄米（製品）数量で計算しています。

受入内訳

(単位：俵、%)

受入箇所	受入数量	比率
ライスターミナル	106,810.0	100.0%
奈井江検査場	37.5	0.0%
合 計	106,847.5	100.0%



理事会審議報告

第12回理事会（11月26日開催）
の顛末をお知らせします。

◎報告事項

- 一、農業委員会報告
 - ①砂川市農業委員会
 - ②奈井江町農業委員会
 - 二、各委員会報告
 - ①農家経営改善委員会
 - ②玉葱販売委員会
 - 三、十月末財務報告及び期末見込みについて
 - 四、内部監査報告について
 - 五、主要農産物の概要について
 - 六、四半期報告について
 - 七、職員人材確保への取組みについて
 - 八、組合員の異動について
 - 九、行事予定について
 - 十、その他
- ◎付議事項
議案第一号 寒冷地手当及び年末手当の支給について

議案第二号 信用事業方法書の一部改正について

議案第三号 令和5年度 そばの共計精算について

議案第四号 令和6年度 共計そば概算金の支払いについて

議案第五号 令和6年度 共計玉葱概算金の追加支払いについて

議案第六号 令和6年度 畑作物直接支払交付金数量払に係る仮払い実施要領について

議案第七号 信用評定について

組合員の動き

◎今回加入 正組合員 〇名

◎今回脱退 正組合員 四名

◎今回脱退 准組合員 三名

◎今回脱退 准組合員 一四名

職員の動向

◎今回加入 正組合員 五十六名

◎今回脱退 正組合員 四三〇名

◎今回脱退 准組合員 二、四三〇名

◎今回脱退 准組合員 一四名

◎今回脱退 准組合員 一四名

◎今回脱退 准組合員 一四名

避難訓練を実施

令和5年11月27日、AコープAiAi店にて火災発生を想定した消防避難訓練を行いました。空気の乾燥により火災発生率が上昇する季節を迎え、従業員各々の防火意識を高め、火災発生時における避難誘導等担当業務の再確認を行いました。林組合長は「火災発生時は人命を第一に考え、お客様誘導をしっかり行って欲しい」と話し、万一の場合の確認をしました。



入学金、授業料、学費およびアパート家賃、他

JA教育ローン

Education Loan

金利引下げ条件
●組合員加入 ●給与振込または年金受取指定口座
●JAネットバンク ●JAネットデビット ●JAカード
(一併型) ●返済6年以上にローンの借入 継続あり
いずれか2項目以上

キャンペーン金利
店頭金利 令和6年10月1日現在 年4.00%

条件達成で

年2.30% 年1.80%

お申し込み 入学前、授業料、学費およびアパート家賃、旅行費用等
お借入期間 6ヶ月以上15年以内

お借入額 10万以上1,000万以内
保証料 別途保証料がかかります

趣味や旅行、お使いみちいろいろ！おまとめローンOK！専業主婦の方OK！

JAフリーローン

Free Loan

金利引下げ条件
●組合員加入 ●給与振込または年金受取指定口座
●JAネットバンク ●JAネットデビット ●JAカード
(一併型) ●返済6年以上にローンの借入 継続あり
いずれか2項目以上

キャンペーン金利
店頭金利 令和6年10月1日現在 年5.10%

条件達成で

年4.20% 年3.70%

お申し込み 生活に必要な資金、旅行費用等
お借入期間 6ヶ月以上10年以内

お借入額 10万以上1,500万以内
保証料 別途保証料がかかります

詳しくは窓口までお問合せください！

JA新すながわ
JAネットローン
JAカードローン
JAフリーローン

JA新すながわ
中 所 ☎0125-54-3181
奈井江支所 ☎0125-65-2211

年末年始 営業時間のご案内

		12月27日(金)	12月28日(土)	12月29日(日)	12月30日(月)	12月31日(火)	1月1日(水)
管理・営農・販売		通常営業 8:30～17:00	休 業	休 業	通常営業 8:30～17:00	休 業	休 業
砂川資材店舗		通常営業 9:00～16:00	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業
奈井江資材店舗・整備工場		通常営業 8:30～16:00					
金融・共済 (窓 口)	本 所	通常営業 9:00～16:30	休 業	休 業	通常営業 9:00～16:30	休 業	休 業
	奈井江支所						
A T M	本 所	通常営業 8:45～18:30	9:00～17:00	9:00～17:00	通常営業 8:45～18:30	9:00～17:00	休 業
	奈井江支所	通常営業 8:45～18:30	9:00～17:00	9:00～17:00	通常営業 8:45～18:30	9:00～17:00	
ホクレン給油所	砂川給油所	通常営業 8:00～18:00	通常営業 8:00～18:00	通常営業 8:00～18:00	通常営業 8:00～18:00	給油のみ 8:00～17:00	休 業
	奈井江給油所	通常営業 7:00～20:00	通常営業 7:00～20:00	通常営業 7:00～20:00	通常営業 7:00～20:00	給油のみ 7:00～17:00	
A コープ新すながわ店 (ホクレン商事)		1階 9:00～20:00 2階 9:00～19:00	1階 9:00～20:00 2階 9:00～19:00	1階 9:00～20:00 2階 9:00～19:00	1階 9:00～20:00 2階 9:00～19:00	1階 9:00～18:00 2階 9:00～17:00	休 業
A コープないえ店 (ホクレン商事)		9:30～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～18:00 (予定)	休 業

		1月2日(木)	1月3日(金)	1月4日(土)	1月5日(日)	1月6日(月)
管理・営農・販売		休 業	休 業	休 業	休 業	通常営業 8:30～17:00
砂川資材店舗		休 業	休 業	休 業	休 業	通常営業 9:00～16:00
奈井江資材店舗・整備工場						通常営業 8:30～16:00
金融・共済 (窓 口)	本 所	休 業	休 業	休 業	休 業	通常営業 9:00～16:30
	奈井江支所					
A T M	本 所	休 業	休 業	9:00～17:00	9:00～17:00	通常営業 8:45～18:30
	奈井江支所			9:00～17:00	9:00～17:00	通常営業 8:45～18:30
ホクレン給油所	砂川給油所	休 業	休 業	給油のみ 8:00～17:00	定 休 日	通常営業 8:00～18:00
	奈井江給油所			給油のみ 8:00～17:00	給油のみ 8:00～17:00	通常営業 7:00～20:00
A コープ新すながわ店 (ホクレン商事)		休 業	1階 9:30～19:00 2階 9:30～18:00	1階 9:30～20:00 2階 9:30～19:00	1階 9:00～20:00 2階 9:30～19:00	1階 9:30～20:00 2階 9:30～19:00
A コープないえ店 (ホクレン商事)		休 業	9:30～19:00 (予定)	9:30～19:00 (予定)	9:00～19:00 (予定)	9:30～19:00 (予定)

※年末・年始の上記休業期間中に、ご契約のお車の事故やトラブルに遭われた方は下記にてご連絡願います。

フリーダイヤル 0120-258-931